

平成30年度第5回東海村（仮称）歴史と未来の交流館展示監修委員会 会議録

1. 日時	平成31年2月26日（火）13:30～15:00
2. 場所	東海村役場101会議室
3. 出席者	高橋修委員長，塩谷修副委員長，安嶋隆委員，益子美由希委員，菊池芳文委員，瓦吹堅委員，宮内教男委員，高橋裕文委員，佐々木啓委員，萩谷信輝委員，林圭史委員，宮田裕紀枝委員
4. 欠席者	小野寺淳委員
5. 議題	(1) 展示設計（案）について (2) 今後のスケジュールについて (3) その他

主な発言内容等

(1) 展示設計（案）について

- ・前回からの変更事項のうち収蔵庫の調湿クロス・調湿ボードの機能性について確認。
- ・展示ケースの地震対策について確認。

(2) 今後のスケジュールについて

- ・建設・展示以外の，解説員の育成や資料調査，展示計画など交流館開館後の運営を見据えて必要なことを洗い出し計画的に行っていく時期。
- ・専門職員には交流館開館前からレベルの高い研修を受講する機会を設けてほしい。
- ・建設工事の仕様書に，収蔵庫や展示室の環境調査を入れておいた方がいい。有害ガスの検出レベル等は工事の仕様で明記することで縛った方がいい。
- ・まる博研究員養成について，活動の目標やどこまで担うのかを明確にして行った方がよい。交流館の事業に関わるならトレーニング期間も必要。

(3) その他

- ・実施設計が終了した大きな区切りとなった。この機会に交流館事業について委員全員から一言ずつ感想をいただいた。
- ・空調への塩害対策について十分検討してほしい。
- ・今はガス燻蒸は行わず清掃等で資料に良い環境を保つことが主流だが，最初に資料を入れる際には燻蒸してからが良いと思う。